



多田神社



小童寺



満願寺



頼光寺

# コース概要(清和源氏ゆかりのコース)

モデルコース (13km)

アクセスガイド

JR川西池田駅

↓  
0.8km(10分)

ナイチンゲール像

↓  
2.3km(40分)

満願寺

↓  
1.3km(20分)

湯山台

↓  
2.0km(40分)

多田神社

↓  
0.9km(15分)

多田大橋

↓  
2.0km(30分)

ゴルフ橋

↓  
1.5km(25分)

小童寺

↓  
1.8km(25分)

頼光寺

↓  
0.4km(5分)

畦野駅

阪急梅田駅

阪急宝塚線 ↓ 急行約21分

川西能勢口駅

徒歩 ↓ 約5分

川西池田駅

所要時間(移動時間のみ)  
約3時間30分

# コース案内図



# 川西市ハイキングコース 清和源氏ゆかりのコース

多田神社、満願寺、小童寺、  
頼光寺と源氏ゆかりの場所  
をめぐる歴史コース。



川西池田駅前の  
源 満仲公像



多田神社(拝殿)

# JR「川西池田」駅（スタート地点）

駅を出て北東に50mほど進むと源満仲公像があります。



JR川西池田駅



# ナイチンゲール像への道



信号を渡って線路  
沿いを進んでください。



直進してください。



右に曲がってください。

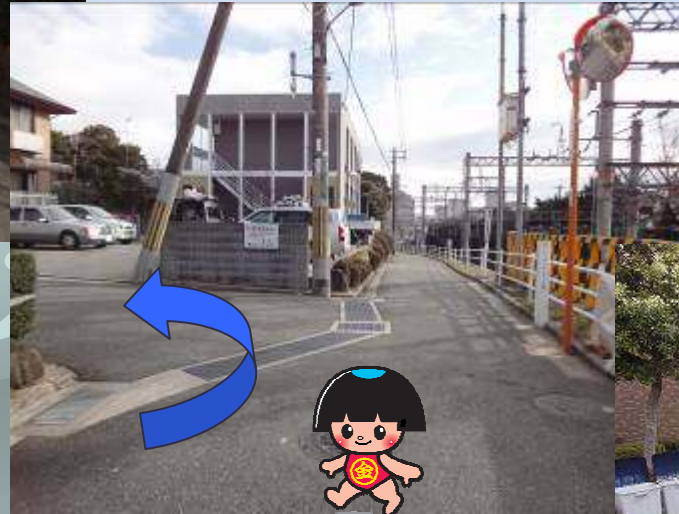


直進してください。

# ナイチンゲール像への道



踏切を渡って  
右折してください。



左折してください。



直進してください。

# ナイチンゲール像



世界に2基しかないといわれているナイチンゲール像。これは、ロンドンにあるナイチンゲール像を原型にしたもので、毎年5月には生誕祭が行われ、多くの看護学校生たちが集まり、「奉仕と博愛の精神」を誓っています。



# 満願寺までの道のり



コースに戻り  
右折してください。



左折してください。



右折してください。

# 満願寺までの道のり



直進してください。



右折してください。



右折してください。

# 満願寺



満願寺(山門)



創建は奈良時代の神亀年間（724～728年）、古くは源氏一門の祈願所とされる寺。千手観音像・九重塔など国・県指定の文化財が多く伝えられています。また、金太郎のモデルである坂田金時の墓やサツキ、ツツジが美しい書院の庭園など見どころ十分です。

# 多田神社までの道のり



境内左奥に進んでください。



右折してください。



山道に進んでください。

# 多田神社までの道のり



右折してください。



左折してください。



左折してください。

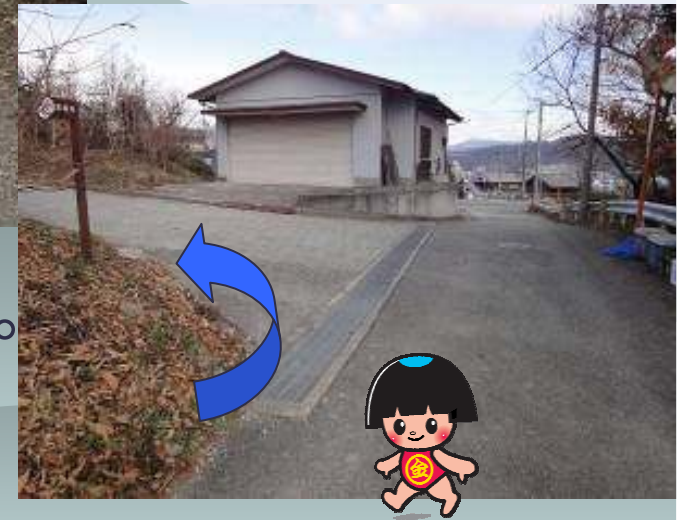
# 多田神社までの道のり



山道に  
進んでください。



右に進んでください。



左折してください。

# 多田神社までの道のり



坂道を  
下ってください。



左折してください。



横断歩道を渡って  
目の前が多田神社です。

# 多田神社



天禄元年(970年)、清和天皇の曾孫にあたる「源満仲」公が多田神社の前身である多田院を創建し、清和源氏の礎を築きました。

後世、鎌倉幕府を開いた源頼朝や全国に名を馳せた源氏武将たちは、全て満仲の子孫であり、まさに川西市は「清和源氏発祥の地」と言われています。

毎年4月に「源氏のふるさと川西」をPRする「川西市源氏まつり」を開催しております。



# 小童寺までの道のり



多田神社を出て猪名川  
沿いを北上してください。



ゴルフ橋へ向かう途中、右手の方角に「エドヒガン  
ザクラ」が群生しております。（見ごろは4月初旬）



左折して多田大橋を渡り猪名川  
沿いを2kmほど進んでください。



右折してゴルフ橋を渡り猪名川  
沿いを進んでください。

# 小童寺までの道のり



右折してください。



左折してください。



左折してください。

# 小童寺



源 満仲の末子の美女丸が十五歳のとき、和歌や管弦はもとより、経典も読めなかったことに、満仲は怒り、重臣の藤原仲光に美女丸の首を切れと命じました。

しかし、仲光は、主君の子を切ることができず自分の子である幸寿丸を身代わりに切り美女丸を比叡山へ逃がしました。このことを聞いた美女丸は出家し、やがて名僧となり、幸寿丸をとむらうため、小童寺を建立したという伝説があります。

# 頼光寺への道のり



左に進んでください。



右折してください。



左折して1kmほど  
道なりに進んでください。

# 頼光寺への道のり



右折してください。



左折してください。



左折してください。

# 頼光寺

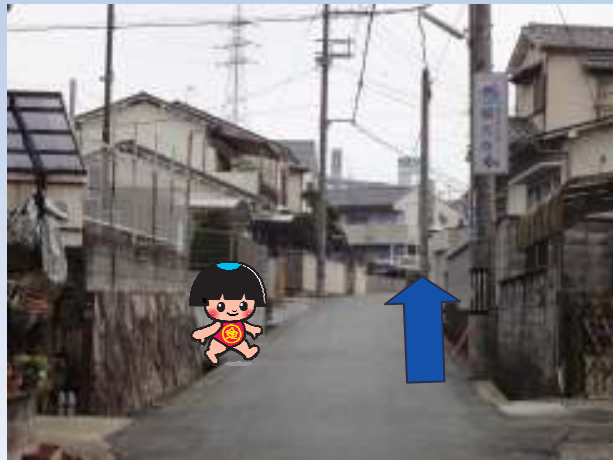


頼光寺は、別名あじさい寺とも呼ばれ、源満仲公の夫人である法如尼の発願で、子の源賢僧都(幼名美女丸)によって建てられたといわれています。梅雨の時期には境内に様々な種類のあじさいが500株ほど咲き、色鮮やかに咲きほこります。



これらのあじさいは、昭和49年に本堂を再建した時に、川西市観光協会から100株のあじさいを寄贈したのが始まりで、住職たちが毎日丹誠を込めて育て大輪の花を咲かせるようになりました。

# 畦野駅までの道のり



左折してください。



左折してください。



能勢電鉄「畦野」駅

# 源氏ゆかりのコースを歩いて



このコースは「清和源氏発祥の地 かわにし」の源氏ゆかりの社寺を訪れるコースでまち歩き、やま歩きの両方楽しむことができます。

JR川西池田から満願寺までの道のりは急な坂道が続きこのコースで一番しんどい箇所ですが、後を振り返ると大阪平野が一望でき景色がすばらしいです。

満願寺には、坂田金時の墓があり、坂田金時の幼名が“きんたろう”ということもあり、川西市のシンボルキャラクターの「きんたくん」のモデルになっています。

多田神社では、毎年4月には清和源氏発祥の地をPRする「川西市源氏まつり」が開催されます。

おまつりのメインの懐古行列は午後1時30分多田神社を出発しますので、ぜひお越しください。

小童寺、頼光寺とこの4社寺はいずれも源氏にゆかりのある寺社で、ぜひ歴史散歩を楽しんでください。

また、春には桜、秋には紅葉と季節の見どころも満載です。